

# 広報 うんなん

夏号  
6

2015 vol.37  
平成27年6月15日発行



## 奥出雲おろち号

ヤマタノオロチ神話の舞台を走り抜けるトロッコ列車「奥出雲おろち号」。JR木次駅から備後落合駅まで、開放感いっぱいのトロッコ列車で雄大な中国山地の大自然を楽しむことができます。

標高差約160mの急勾配を登るために配置された三段式スイッチバックは全国的にも珍しく、JR西日本ではここだけで体験できます。

## CONTENTS

広域連合組織図 事務局組織表	2
消防本部・雲南消防署 奥出雲消防署・飯南消防署組織表	3
雲南新酒発表会開催 雲南特産品フェア	4
おくとびむふふサマー Okutabi第3号発行	5
介護保険コーナー	6~7
高機能消防指令センター竣工	8
がんばれ消防団!!	9
消防庁長官賞受賞 防火クラブ・自主防災組織会長会議開催	10
梅雨時期における火災予防 風水害から身を守る!	11
イベント情報(7月~9月)	12~15

# 消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署組織表

平成27年4月1日

消防長	障子 弘敏		
消防次長	糸原 文昭		
消防本部	消防総務課	予防課	警防課
	課長 安井 將	課長 石飛 徹	課長 (兼) 糸原 文昭
	課長補佐 土江 健司	課長補佐 山田 守康	課長補佐 川西 幸一
	総務係長 ○田中 秀樹	危険物係長 ○鳥谷多津雄	課長補佐 恩田 雅裕
	係員 ○佐藤 勇太	予防係長 ○永瀬 敏行	通信指令課係長 ○藤原 睦美
係員 ○岩佐 充治	危険物主任 ○稲田 秀樹		
	予防主任 ○川端 啓市		

署長	赤名 馨		
副署長	赤名 功		
第1小隊長 (赤名 功)			
第1分隊	救助救急分隊	救急分隊	
分隊長 警防係長 和久利 誓男	分隊長 救助係長 影山 直樹	分隊長 救急係長 渡部 雄二	
副分隊長 予防係長 ○宍戸 俊介	副分隊長 機械装備係長 ○岩田 浩樹	副分隊長 救急主任 ○中林 直仁	
副分隊長 庶務主任 ○小林 勝美	副分隊長 救助主任 ○三島 克哉	副分隊長 救急主任 ○細木 慎太郎	
隊員 ○坂本 聡	隊員 ○富田 光	隊員 ○名原 秀一	
隊員 ○福山 佳太	隊員 ○藤原 裕貴	隊員 ○須谷 拓也	
第2小隊長 田部 明芳			
第1分隊	救助救急分隊	救急分隊	
分隊長 警防係長 川角 健悟	分隊長 救助係長 陶山 稔	分隊長 救急係長 川角 貴広	
副分隊長 予防係長 ○藤原 武志	副分隊長 機械装備主任 ○森口 寛	副分隊長 救急主任 ○森山 淳	
副分隊長 庶務係長 ○樋口 真明	隊員 ○小村 祐太	副分隊長 救急主任 ○景山 隆介	
副分隊長 警防主任 ○野津 英孝	隊員 ○部田 尚也	隊員 ○崎山 拓也	
隊員 那須 優斗	隊員 ○石川 厚		

課長補佐 (内田 耕司)
通信指令係長 安部 善美
通信指令係長 ○西尾 智廣
主任 ○板垣 論
係員 ○川角 裕一郎
通信指令第2係
課長補佐 (安部 誠)
通信指令係長 松川 泰浩
通信指令係長 ○板垣 健
主任 ○石田 智英
係員 ○田中 修司

雲南広域連合総務課  
星野 尚幸  
板持 努  
派遣  
島根県防災航空隊  
矢壁 拓真

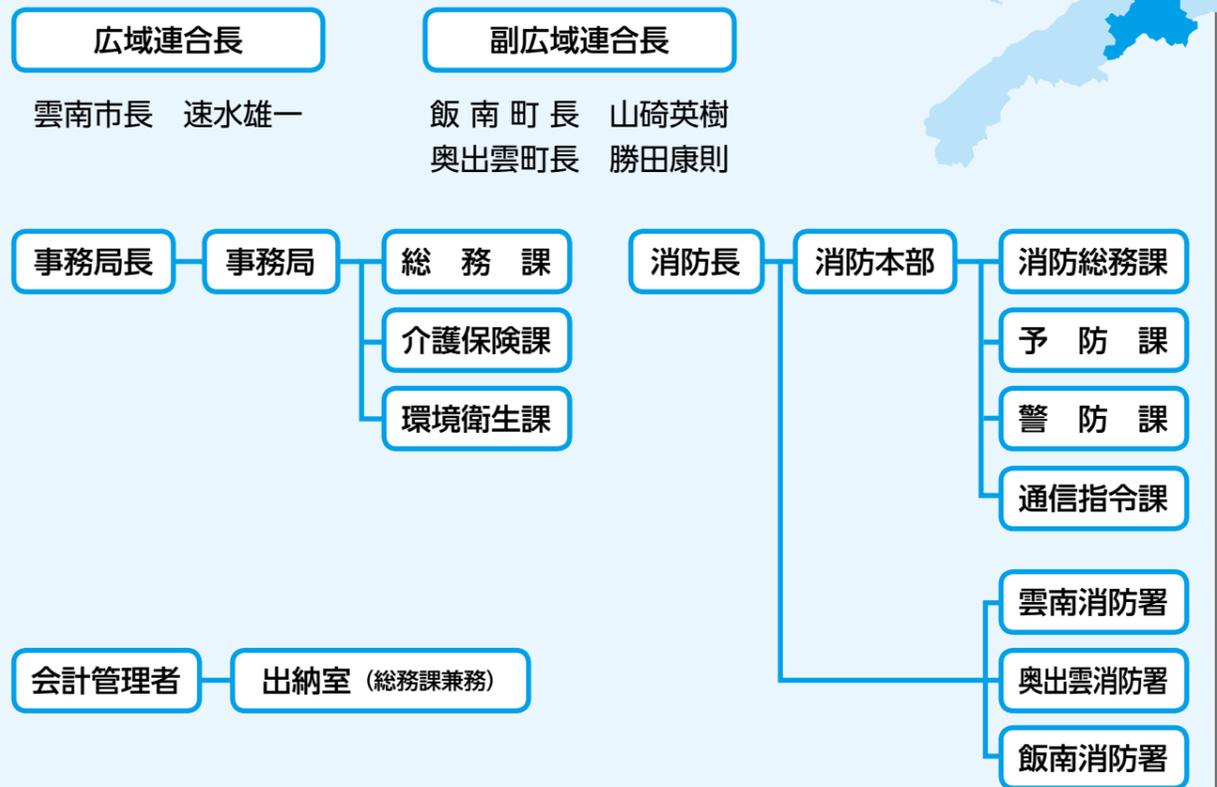
署長	石田 裕司		
副署長	戸藏 豊		
第1小隊長 (戸藏 豊)	第2小隊長 梅澤 勝		
第1分隊	救急分隊	第1分隊	救急分隊
分隊長 警防係長 宇山 達雄	分隊長 救急係長 山田 和宏	分隊長 救助係長 藤原 渉	分隊長 救急係長 糸原 潤
副分隊長 機械装備係長 ○中岡 徹也	副分隊長 救助主任 ○田中 周	副分隊長 予防係長 ○高橋 剛	副分隊長 救急主任 ○力石 徹
副分隊長 庶務係長 ○松村 秀一	副分隊長 救助主任 ○荒木 哲夫	副分隊長 機械装備主任 ○岩佐 直人	隊員 ○伊藤 大輔
副分隊長 予防主任 ○赤名 浩一	隊員 ○藤原 祐	隊員 ○深石 晃弘	隊員 ○石原 慎也
隊員 ○阿部 潤		隊員 ○石飛 雄士	
隊員 安部 直人		隊員 濱田 大輝	

署長	江角 正樹		
副署長	小川 隆		
第1小隊長 (小川 隆)	第2小隊長 本間 均		
第1分隊	救急分隊	第1分隊	救急分隊
分隊長 予防係長 熊谷 将	分隊長 救急係長 吉川 弘典	分隊長 警防係長 渡邊 英樹	分隊長 救助係長 横山 修一郎
副分隊長 庶務係長兼機械装備係長 ○岡本 臣司	副分隊長 救助主任 ○藤原 光博	副分隊長 機械装備主任 ○山毛 孝夫	副分隊長 救急主任 ○錦織 守
副分隊長 救助主任 ○三原 大吾	隊員 ○野島 大輔	副分隊長 予防主任 ○中村 貴広	隊員 ○伊豆 大輔
隊員 ○江角 貴勤	隊員 ○田中 歩希	隊員 ○船木 直人	隊員 ○渡部 望
隊員 ○景山 昇平		隊員 ○宮廻 浩平	
隊員 ○柳原 伸哉		隊員 若槻 省吾	

○：機関員

平成27年度

# 雲南広域連合組織図



## 事務局組織表

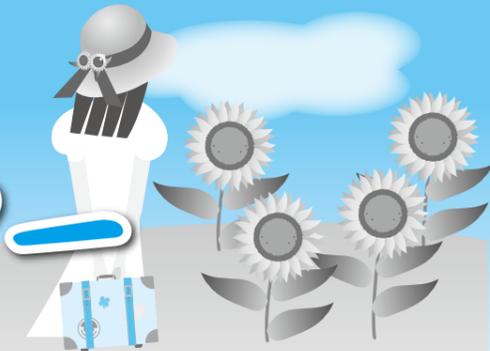
事務局長	高野 耕治		
事務局次長 (兼総務課長)	小川 浩		
総務課	総務係	企画係	
	係長 星野 尚幸	係長 中西 章博	
	係員 板持 努	観光コーディネーター 清水 寛	
	係員 安部 千愛		

事務局次長 (兼介護保険課長)	古田 光弘		
介護保険課	管理給付係	資格認定係	
	係長 白築 香	課長補佐 (兼係長) 和栗 慎樹	
	係員 湯立美智恵	係員 舟木 裕子	
	係員 周藤 千佳	係員 吾郷 中	
	係員 和久利 司	認定審査専門員 奥田みどり	
		認定審査専門員 多久田律子	
	認定審査専門員 内田美由紀		
	訪問認定調査員 荒木 孝子		
	訪問認定調査員 松田 佳恵		
	訪問認定調査員 金山由美子		
	訪問認定調査員 延谷 素子		

環境衛生課	環境衛生課長	坂本 一郎	
	職員	岡田 広司	
	職員	小林 佳子	

# おくとび

# むふふサマー



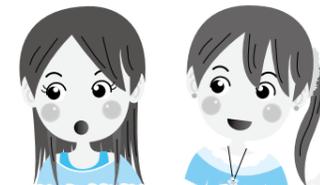
「おくとび女子旅つくる！委員会」では昨秋「Okutabiむふふオータム」と題して、地域資源を活かしてまちの人たちが観光客をおもてなしするイベントを開催しました。全部で21の体験プログラムが実施され、県内外から約230名の皆様にご参加いただきました。参加いただいた方の多くからは「楽しかった」「また参加したい」と好評を得ることができました。

今年は、実施時期を夏に移し、「Okutabiむふふサマー」として、7月下旬から8月末までの期間で企画します。雲南圏域の夏をより楽しくする企画が集まりましたので、ぜひお誘い合わせの上ご参加をお待ちしています。

なお、詳細は6月末より配付予定のチラシをご覧ください。



## Okutabi 第3号発行



「おくとび女子旅つくる！委員会」では今年3月に奥出雲の観光情報誌「Okutabi(オクタビ)」の第3号を発行しました。第3号は、「旅に出かける際に誰と行くかは、どこに行くかと同じくらい大切で、それによって行く場所も変わってくる」というコンセプトのもと、友達、彼氏、母親と行く旅それぞれのおすすめモデルコースをつくりました。また、コラム記事を充実させ、地図を大きくするといった改善もしています。

3月の尾道松江線全線開通に合わせて初めて四国の「道の駅」へも配付しました。今後も、一人でも多くの皆様にこの雲南圏域へ来ていただけるよう情報発信をしていくことにしています。



「Okutabi」は中国地方各道の駅や観光施設等に置いてあります。また、電子BOOKとして、ネット上での配信をしていますのでご利用ください。

(電子ブックアドレス<http://okutabi.shimanedeeep.jp/>)



## 雲南新酒発表会開催



4月21日、チェリヴァホールにおいて、平成26酒造年度雲南新酒発表会が開催されました。

会場には、簸上清酒合名会社(奥出雲町)、奥出雲酒造株式会社(奥出雲町)、木次酒造株式会社(雲南市)、株式会社竹下本店(雲南市)、株式会社赤名酒造(飯南町)、の5社がこの冬に仕込んだ自慢の新酒など25点が並び、参加された皆さんは思い思いに新酒を堪能しておられました。

式典では、まず主催者を代表して雲南酒造協議会の田村会長が「雲南広域連合で、『雲南の地酒で乾杯を推進する条例』を制定された

ことは、たいへん有難く、酒造りの励みになりました。今、日本酒ブームと言われますが、昔はもっともっと皆さんに飲んでいただいていた。それには及びませんが、私たちが更にステップアップして良い酒を造って、先達の皆さんの時代を彷彿とさせる時代が戻ってくればと思います。」と挨拶がありました。

続いて、来賓を代表して速水市長からは、「昨年8月29日に雲南広域連合では『雲南の地酒で乾杯を推進する条例』を制定し、本年2月14日にはキックオフイベントを開催しました。まず乾杯は日本酒であるということで、浸透しつつあります。日本を代表する文化が和食なら、和食から昇華した芸術が日本酒だと思っています。世界の人々が、世界を代表する酒は『日本酒』だと言っただけのように頑張っていきましょう」と力強い挨拶がありました。



雲南酒造協議会 田村会長



## 雲南特産品フェア

5月16日(土)17日(日)の2日間、広島市の広島テレビ住宅展示場において開催された「雲南特産品フェア」に参加しました。当日は、出雲神楽を伝承する槻屋神楽の上演や出雲そば、島根和牛、焼き鯖など雲南の食も楽しめ来場者3千人へ雲南地域の魅力を発信しました。



尾道松江線の開通効果により、広島市内から雲南地域までの所要時間が2時間を切るようになり、温泉をはじめ雲南地域の観光についての質問が多く聞かれました。さらに、雲南地域の食の幸についても、広島には無い美味しいものや珍しいもの、安全な食品があるというイメージを持つ方が多く、毎年このイベントに来ているという方や楽しみに待っていたというご夫婦とお子さん連れの方が多くイベントでした。



### 3 高額介護サービス費等の一部の上限額が変わります

同じ月に利用した介護保険の利用者負担が一定額を超えたときに支給される「高額介護サービス費」の利用者負担段階区分（所得などに応じた区分）に、「現役並み所得者（同一世帯に課税所得145万円以上の第1号被保険者がいて、収入が単身世帯383万円以上、2人以上世帯520万円以上の人）」が新設され、上限額が変わります。

(平成27年7月まで)		(平成27年8月から)	
利用者負担段階区分	上限額(月額)	利用者負担段階区分	上限額(月額)
一般	37,200円(世帯)	現役並み所得者	44,400円(世帯)※新設
住民税非課税世帯等	24,600円(世帯)	一般	37,200円(世帯)
・合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ・老齢福祉年金の受給者	15,000円(個人)	住民税非課税世帯等	24,600円(世帯)
・生活保護受給者等 ・利用者負担を15,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	15,000円(世帯、個人)	・合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ・老齢福祉年金の受給者	15,000円(個人)
		・生活保護受給者等 ・利用者負担を15,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	15,000円(世帯、個人)

### 4 特定入所者介護サービス費の適用条件が変わります

#### 特定入所者介護サービス費とは

・・・所得が低い人が施設サービスなどを利用したときにかかる食費・居住費の負担を軽くするために支給される介護給付です。

- 配偶者（世帯分離をしている場合も含む）が住民税課税者の場合
- 預貯金等が単身の場合1,000万円、夫婦の場合2,000万円を超える場合

→ 平成27年8月から  
給付の対象になりません

※「預貯金等」の範囲：預貯金、有価証券、金・銀など時価評価額が容易に把握できる貴金属、投資信託、現金、負債  
※確認方法：自己申告となりますが、必要に応じて、通帳等の写しで確認します。  
(偽りの申告により不正受給した場合は、罰則があります。)

※平成28年8月からは、非課税年金の額も対象となります。

### 5 多床室の居住費（基準費用額）が変わります

施設サービスを利用したときの、多床室の居住費（基準費用額）が次のとおり変わります。

1日当たり：370円



1日当たり：840円

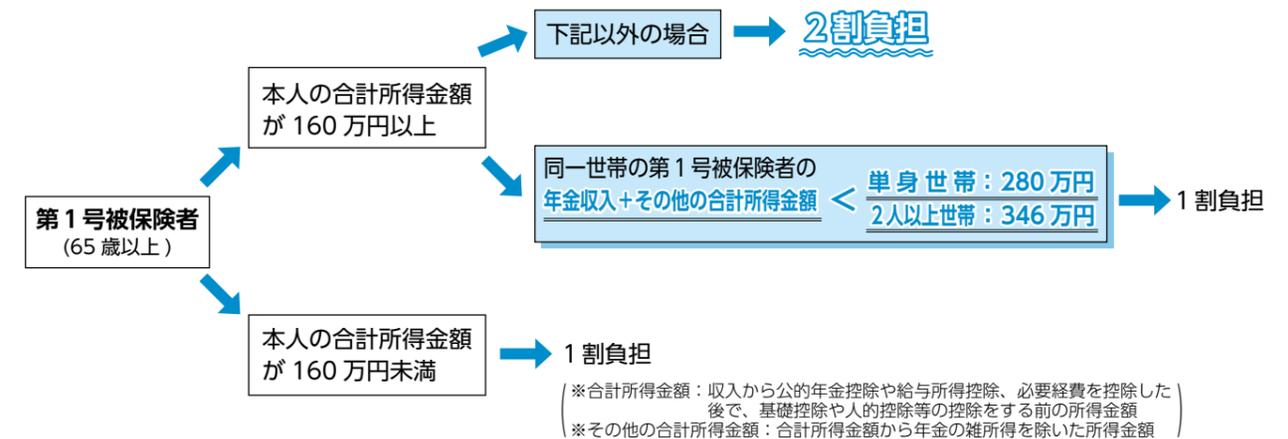
※ただし、市町村住民税非課税世帯に該当する方など、食費・居住費の負担軽減を受けている方については、変更ありません。

### 平成27年8月から変わります！

#### 1 一定以上の所得がある人は利用者負担が2割になります

平成27年8月から、一定以上の所得がある人を対象に、介護保険サービスを利用したときの利用者負担が「1割」から「2割」に変更されます。 ※第2号被保険者は、全て1割のまま変わりません。

一定以上の所得がある人とは・・・本人の合計所得金額が160万円以上で、かつ同一世帯の65歳以上の人（第1号被保険者）の年金収入+その他の合計所得金額が、単身世帯で280万円以上、2人以上世帯で346万円以上ある方です。



#### 2 要支援・要介護の認定を受けた人に介護保険負担割合証が発行されます

上記1の変更により、利用者負担の割合（1割または2割）が記載された「介護保険負担割合証」が発行されます。サービスを利用する際は、「介護保険被保険者証」とは別にこの「負担割合証」も必要になりますので、大切に扱きましょう。

- 住所・氏名・生年月日などが記載されています。
- サービスを利用したときの、負担割合が記載されています。
  - 一定以上の所得がある人  
平成27年8月から、サービスを利用した際の利用者負担が、2割に変更されます。
  - それ以外の人  
これまでと変わらず、利用者負担は1割です。

介護保険負担割合証の有効期間は、毎年8月1日から翌年7月31日までです。



# がんばれ 消防団!!

第59回島根県消防操法大会が8月9日（日）に益田市（旧県立益田工業高校跡地）で開催されます。

管内消防団からポンプ車の部2チーム、小型ポンプの部4チームが上位入賞を目指し出場されます。

この大会に向け、各消防団の皆さんは昼夜を問わず、厳しい訓練に励んでいます。みなさんのご声援よろしくお願いします。



## 出場チーム

### ポンプ車の部



雲南市消防団吉田方面隊町分団



奥出雲町消防団横田分団

### 小型ポンプの部



雲南市消防団加茂方面隊加茂南分団



雲南市消防団掛合方面隊入間分団



奥出雲町消防団亀高分団



飯南町消防団第6分団



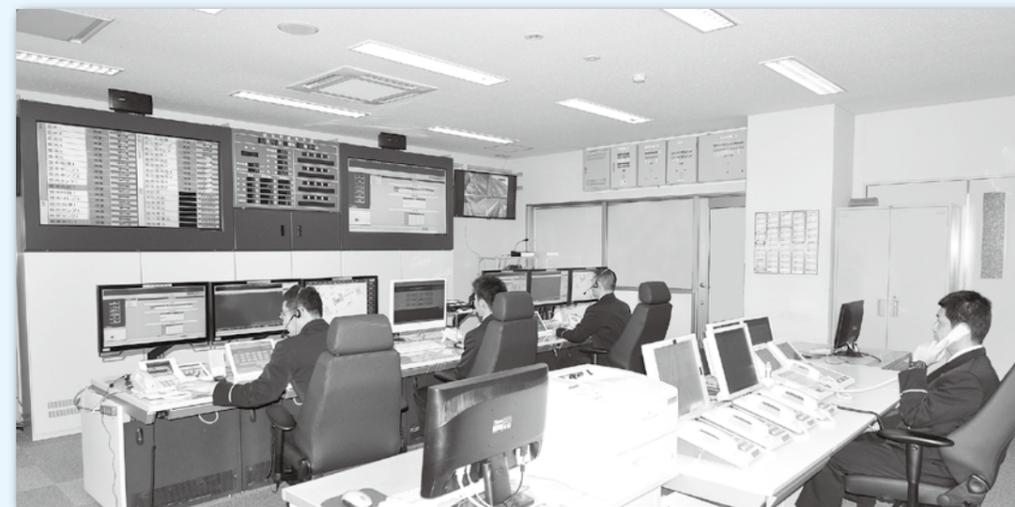
(平成26年第58回島根県操法大会のようす)

消防操法とは、消防団員が消火活動を安全・迅速・確実にを行うために、消防機械器具（ポンプ、ホース等）の基本的な操作技術を習得するものです。



# 高機能消防指令センター竣工

平成27年3月『消防救急デジタル無線』及び『高機能消防指令センター』の工事が完了し、4月より、新しい高機能消防指令センターで通信指令業務を開始しました。



高機能消防指令センターでは、様々な緊急通報を受信し、災害規模に応じた出動車両等を選定し、迅速かつ的確な指令を行っています。



(高瀬山中継局)

今まで使用していたアナログ無線からデジタル無線に移行しました。(平成28年5月31日までは、併用運用)

島根県内の消防救急無線がデジタル化したことにより、県内がネットワークで結ばれ、広域的な災害時の無線運用が可能となりました。



(携帯デジタル無線機)



(車両積載デジタル無線機)

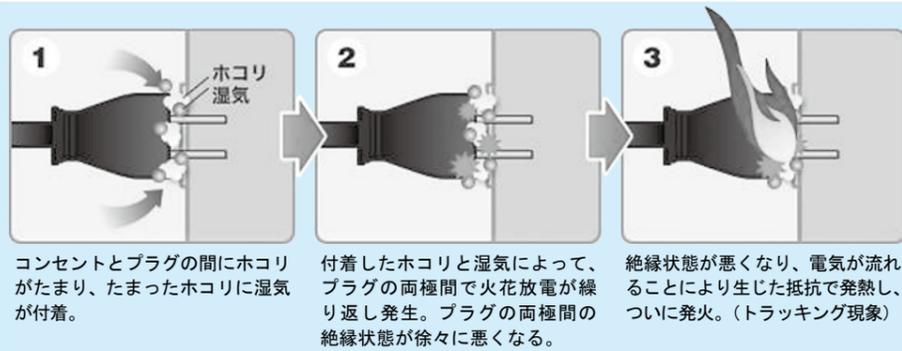
通信指令装置とデジタル無線の接続・指令センター各設備の機能拡充を行いました。

# 梅雨時期における火災予防



冷蔵庫やテレビ、洗濯機等のように、1年中差し込んだままのコンセントにはほこりやゴミがたまりやすくなります。湿気が多いと、ほこりやゴミが水分を含み通電しやすくなり、ショートしてトラッキング現象を引き起こし、火災の原因となります。

## トラッキング現象とは？



## トラッキング現象防止のポイント

- 梅雨時期は特に湿度が高くなりますので、コンセント周りを掃除し、プラグを奥までしっかり差し込みましょう。(タコ足配線をしている場所は特にプラグがゆるみやすく、トラッキング現象による火災の危険が高まります。)
  - 長期間使用しない時は、コンセントプラグを抜きましょう。
  - トラッキング防止器具を活用しましょう。
- 以上のポイントに注意いただき、梅雨時期も火災予防を心掛けましょう。



# 風水害から身を守る！

日本では、毎年のように台風や大雨による被害が発生しています。台風や豪雨は襲来時期や規模をある程度予測することができます。日頃から気象情報に関心を持ち、家の周辺の安全チェックをしておきましょう。

## 平常時から家の周辺をチェック



**これはキケン！** 風雨が強まる中での以下の行為は危険です。絶対にやめましょう。

- 屋根の上で補強する
- 自宅周辺や田畑の状況を見回しする
- 様子を見るために堤防や海辺に近づく

# 消防庁長官賞受賞

## 三成小学校子ども消防クラブ

平成27年3月24日(火)、奥出雲町の三成小学校子ども消防クラブ(会長 立石典夫校長、クラブ員88名)が、平成26年度「優良な少年消防クラブ」として消防庁長官賞を受賞されました。

同クラブは平成8年に結成以来、火災、地震などを想定した避難訓練、消火訓練や、消防本部が実施している少年消防クラブ員研修会への参加、社会科授業に防災学習を取り入れる等、日頃から防火・防災に積極的に取り組み、その功績が認められ受賞されたものです。

東京で行われた表彰式には、同クラブを代表して堀江竜馬さんが出席し表彰を受けました。



(立石典夫校長(左)と堀江竜馬さん(右))

## 立石典夫校長のコメント

昭和20年4月18日、三成の大火により小学校を含め町のほとんどが焼失しました。大切な命を守るための活動を今後とも継続していきたいと思っています。関係者の皆様、大変ありがとうございました。

## 堀江竜馬さんのコメント

今回の表彰式に参加できて、いい思い出ができました。今後も、火災を出さないように防火活動を続けていきたいと思っています。ありがとうございました。

# 防火クラブ・自主防災組織会長会議開催

雲南防火委員会(会長 障子弘敏消防長)では、5月31日(日)に、一般財団法人日本防火・防災協会共催の「防火クラブ・自主防災組織会長会議」を212人の参加を得て開催しました。

会議に先立ち、島根県土木部砂防課 総合土砂災害対策スタッフ 企画幹 西尾浩嘉氏に「土砂災害から身を守ろう。～日頃の備えと早めの避難行動～」と題し、過去に発生した災害等の事例をもとに、土砂災害のメカニズムや地域の危険性を知る上で重要なハザードマップの活用方法等をわかりやすくご講演頂きました。

会議では火災の概況や住宅用火災警報器の維持・管理について説明を行いました。また、日頃の積極的な活動が認められ、6団体が平成27年度優良防火クラブ表彰を受賞されました。

出席の皆様は本会議を通じて得られた知識を、今後の地域防災に活用し、防火・防災の担い手となって、組織の充実強化に努めて頂けるものと確信しております。



## 平成27年度優良防火クラブ

- |             |          |
|-------------|----------|
| 朝日自治会防火クラブ  | (雲南市木次町) |
| 浜が丘自治会防火クラブ | (雲南市木次町) |
| 新町自治会防火クラブ  | (雲南市加茂町) |
| 川筋防火クラブ     | (雲南市大東町) |
| 栄町婦人防火クラブ   | (雲南市掛合町) |
| 蔵屋自治会防火クラブ  | (奥出雲町中村) |



# ゆきの里 雲南 イベント情報

# 2015

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

時 時間  
入 参 入場料・参加料  
問 お問い合わせ

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

7月25日(土) 雲南市三刀屋町

## 三刀屋天満宮夏の例大祭

三刀屋天満宮

三刀屋天満宮の神事が行われ、夜店が立ち並んで賑わいます。

問 雲南市観光協会三刀屋支部  
☎ 0854-45-2111



7月20日(月・祝) 雲南市木次町

## きすき夏祭り

斐伊川河川敷/木次町商店街

歩行者天国となる商店街には夜店が立ち並び神楽など様々なイベントが予定されています。

問 雲南市観光協会木次支部  
☎ 0854-40-1082



7月28日(火) 奥出雲町

## 第39回船通山記念碑祭り 第48回宣揚祭

船通山山頂 (奥出雲町竹崎)

オロチから出た天叢雲剣記念の石碑を前に、山陰両県の神職が神事と剣舞を行います。

時 10時30分 神事開始

問 奥出雲観光文化協会  
☎ 0854-54-2260



7月25日(土) 飯南町

## とんぼらふる里夏祭り

飯南町役場頓原庁舎前駐車場

頓原の夏の風物詩。盛りだくさんの催しに様々な夜店も並びます。

時 18時～

問 とんぼらふる里夏祭り実行委員会  
☎ 0854-72-0907



8月1日(土)・2日(日)

雲南市三刀屋町

## あおぞら教室

旧中野小学校

小学生以下を対象としたキャンプです。

時 13時～

問 中野の里づくり委員会  
☎ 0854-45-2795



7月23日(木) 雲南市加茂町

## 二十三夜祭

加茂町加茂中連担地内

雲南一の花火に感動。焼火神社の神事が行われ、夜店が立ち並び夜が更けるまで多くの人出で賑わいます。

問 二十三夜祭実行委員会  
(雲南市商工会加茂支部内)  
☎ 0854-49-7227



7月18日(土)・19日(日)

雲南市三刀屋町

## サマーキャンプ

飯石交流センター及び飯石小学校

飯石小学校の親子を対象としたキャンプです。今年は、飯石小最後の年。地域の方と一緒に秋葉山登山をして思い出づくりをする計画です。

問 雲見の里いいし  
☎ 0854-45-4224



7月19日(日) 飯南町

## 飯南ヒルクライム 2015

琴引山周辺

中国地方最大級のヒルクライム自転車レースです。

時 7時30分～

参 5,500円  
(中学・高校生 3,000円)

問 NPO法人サイクリストビュー  
☎ 0852-21-3920



7月18日(土) 雲南市大東町

## 第24回夜神楽大会

神楽の宿 (大東町須賀)

第24回夜神楽大会は大東五社中と海潮中学校により七演目を夜の7時より須賀の「神楽の宿」で開催。

時 19時～

問 海潮地区振興会  
(海潮交流センター内)  
☎ 0854-43-2705



7月18日(土) 飯南町

## 道の駅 頓原 土曜夜市

道の駅 頓原

歌あり、笑いあり、おいしい食べ物あり。飯南町の初夏の夜は「道の駅 頓原」で!!

問 道の駅 頓原  
☎ 0854-72-1111



7月4日(土) 雲南市木次町

## キラキラ雲南文化カレッジ ハーモニカ教室第3回交流発表会

チェリヴァホール

童謡・唱歌・懐メロなど生演奏をお楽しみください。皆様のご来場をお待ちしています。

時 開場 12:30 開演 13:00

参 一般 200円  
高校生以下無料

問 キラキラ雲南文化カレッジ事務局  
(チェリヴァホール内)  
☎ 0854-42-1155



7月4日(土) 飯南町

## 半夏まつり

赤名連担地

江戸末期の牛市の名残りで、花火や出店、ステージイベントなど楽しさいっぱいです!

問 赤来の夏まつり実行委員会  
(飯南町商工会内)  
☎ 0854-76-2118



# ゆきの里雲南 イベント情報

# 2015

時 時間  
入 入場料・参加料  
問 お問い合わせ

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



**8月24日(月)・25日(火)**  
奥出雲町

**三成愛宕祭り**  
三成地内 (三成本町通り・仁多  
庁舎前)  
雲南屈指の夏祭り。神楽・仁輪加・  
夜市・花火で賑わいます。「幻の一  
夜城」は神秘的。  
問 奥出雲観光文化協会  
☎ 0854-54-2260



**8月29日(土) 雲南市三刀屋町**

**平成27年度 雲南市交流  
盆踊り大会**  
三刀屋文化体育館アスパル  
時 19時～  
問 三刀屋地区まちづくり協議会  
☎ 0854-45-5531

**8月16日(日) 雲南市大東町**

**海潮盆踊りの夕べ**  
海潮中学校  
第7回海潮盆踊りの夕べを開催しま  
す。盆休みに一緒に踊ってみませ  
んか。  
時 20時～  
問 海潮地区振興会  
(海潮交流センター内)  
☎ 0854-43-2705



**8月20日(木) 雲南市掛合町**

**掛合町恵比寿まつり**  
掛合地内  
子ども神輿がまちを練り歩き、勇壮  
な掛合太鼓が響き渡ります。  
問 掛合まち振興会  
雲南市商工会掛合支部  
☎ 0854-62-0079



**8月14日(金) 雲南市掛合町**

**八重滝まつり**  
八重滝駐車場  
神事の後、地元住民の出店などがあ  
ります。溪流沿いの遊歩道では豊か  
な自然を楽しめます。  
問 入間交流センター  
☎ 0854-62-0403



**8月15日(土) 雲南市掛合町**

**龍頭が滝 滝まつり**  
龍頭が滝  
名瀑といわれる龍頭が滝で滝踊りの  
披露、地元住民による出店などがあ  
ります。  
問 松笠交流センター  
☎ 0854-62-0411



**8月6日(木) 雲南市大東町**

**大東七夕祭り**  
大東町大東連担地  
441年目を迎える伝統的な祭り。  
子どもたちの元気なお囃子と花火を  
体で感じてください。  
時 18時30分～  
問 大東七夕祭保存会事務局  
(大東総合センター事業管理課内)  
☎ 0854-43-8164



**8月14日(金) 雲南市三刀屋町**

**中野納涼盆踊り**  
旧中野小学校  
問 中野の里づくり委員会  
☎ 0854-45-2795



**9月23日(水・祝) 飯南町**

**琴弾山神社例大祭**  
琴弾山神社 (琴引山山頂)  
「こどもの疳の虫封じに霊験あらた  
か」と言われ、例大祭は山頂の神社  
で行われます。登山者にきのこ汁の  
サービスもあります。  
問 琴弾山神社 (由来八幡宮内)  
☎ 0854-72-0059



**9月1日(火) 飯南町**

**赤来高原りんご園開園**  
赤来高原観光りんご園  
「つがる」「さんさ」「ふじ」など9  
種類のりんごが時期に応じて美味し  
く味わえます。  
入 中学生以上 540円  
小学生以下 320円  
問 赤来高原観光りんご園  
☎ 0854-76-3344





## 東三瓶フラワーバレー

(飯南町)

志津見ダムの湖底にある東三瓶フラワーバレーでは、約10haある敷地に春はポピー、秋はコスモスが咲きそろいます。また、それにあわせて6月にはポピー祭、10月にはコスモス祭が開催され沢山の人で賑わいます。

発行

雲南広域連合 〒699-1311 島根県雲南市木次町里方1100-6 <http://www.unnan.jp>  
●総務課(総務係) TEL0854-47-7340 FAX0854-42-1911 ●総務課(企画係) TEL0854-47-7341 FAX0854-42-1911  
●介護保険課 TEL0854-47-7342 FAX0854-47-7344

携帯観光サイト  
「うんなんナビ」

